

木暮クリニック  
胃腸内科/消化器内科/内科/胃・大腸内視鏡  
TEL.044-870-7710

診療時間

9:00~12:30 15:30~18:30

月	●	●
火	●~12:00	-
水	●	●
木	-	-
金	●	●
土	●	▲
日・祝	-	-

▲検査 13:30~17:00

休診日 木曜・日曜・祝日  
〒213-0003  
川崎市高津区下作延2-4-3  
溝の口メディカルモール3階



<http://www.kogure-clinic.jp/>



木暮悦子 院長

木暮院長は昭和大学横浜市北部病院消化器センターにて工藤進英教授のもと、内視鏡技術を学んできたことで、舌偏の少ない内視鏡検査を心掛けている。



大学病院と同じ内視鏡設備  
落ち着いた雰囲気の内院

# “胸やけ”“胃の不快感” 気をつけたい「逆流性食道炎」

木暮先生の患者サポート③

## インフルエンザ 早めの対策を

「この夏の猛暑から一転、今月に入り急な冷え込みが襲ってきました。」

はい。当院では一般内科の診察も行ってありますが、やはり風邪をひいたり体調が悪化するなど、身体の不調を訴える患者様が増えています。また乾燥したこの時季になると怖いのがインフルエンザの流行です。

「今年のインフルエンザの現状と対策はどうですか。」

すでに県内ではインフルエンザによる学級閉鎖が発生した小学校もあります。その対策となる予防接種は先月から始まっており、効果は100%ではありませんが、乳幼児のインフルエンザ脳症や高齢者の肺炎など、合併症の発生を減少させる効果が示されています。ワクチンは接種後2週間過ぎてから効果があらわれるため、早めに接種する

高津区役所前「溝の口メディカルモール」3階の「木暮クリニック」は、胃・大腸内視鏡検査の専門医である木暮悦子院長により一般内科から消化器内科まで幅広いケアを展開している。11月に入り急激に寒くなり始めたこの季節。ちよつとした身体の不調も見逃さない内科医木暮院長に、この時季気を付けたいことについて話を伺った。

ことが望ましいと思われる。とくにお子さんや持病をお持ちのご高齢者の方は2回接種を推奨します。当院では、予約なしでも接種が可能です。

## 年々増えている 逆流性食道炎

「最近耳にする逆流性食道炎とはどの様なものですか。」

一般的には、胃酸が食道へ逆流し、その酸が原因で食道に炎症を引き起こすことです。主な症状は胸やけですが、ひどい場合はみぞおちの辺りから胸の下にかけて熱くなるような不快感が生じ、痛みを伴う場合があります。

「どの様な人がかかりやすいのですか。」

最近急増している大腸がんと同様、食生活の欧米化に伴い油っぽいものをよく食べる方やストレスの多い方、太っている方などがかかりやすい傾向があります。

胸やけ・すっぱい液が上がってくる・ゲップ・喉がいがする・声がかすれる・しつこい咳がでる・胸のあたりが痛いなど逆流性食道炎の症状が出る方は確認のため胃の内視鏡検査を受け症状を精査すると同時に食道や胃、十二指腸などに重度な疾患がないか確認すると良いでしょう。逆流性食道炎は内服薬で症状を緩和させます。

「内視鏡検査は不安な方も多いのでは。」

当院では大学病院と同じ設備の内視鏡機器を備えています。モニターを見ながら詳しく病状を説明し、鎮静剤を使用することでなるべく苦痛の少ない検査を心がけています。

「かかりつけ医の必要性は。身近なかかりつけ医を持つことは、医師と患者様が定期的に顔を合わせることで体調の好不調を迅速に判断することが出来ます。当院では、一人ひとりの患者様の立場を考えた親身かつ的確な診療をモットーに「何でも相談できる」かかりつけ医として患者様の体調に気を配り、信頼されるクリニックを目指しております。」

